

打ち合わせ 会議録

決 裁	市 長	大畑副市長	部 長	課 長	公共交通係長	新交通推進係長	課 僚
合 議							

標 題	令和6年度 第2回藤枝市地域公共交通会議 議事録		
年月日	令和6年6月19日	出席者	藤枝市地域公共交通会議委員 委員出席20名（内代理出席1名） 事務局：地域交通課
時 間	午前10時00分から 午前11時15分まで		
場 所	藤枝市役所大会議室		
作成者	大石 竜己 ㊟		

打 ち 合 せ 等 内 容

1 開 会

2 会長挨拶

3 藤枝市地域公共交通計画に関する説明（事務局より）

4 議 案

■第1号議案 令和6年度デマンドタクシー延伸計画について

■第2号議案 令和7年度藤枝市地域内フィーダー系統確保維持計画（案）について

令和6年10月を目途とした乗合タクシーの停留所の増設の計画について審議。

また、乗合タクシーの停留所増設を加味した令和7年度のフィーダー計画案について審議。

【意見等】

<静岡運輸支局 増田委員>

フィーダー計画案については経過措置を終えているため、様式が新しくなっている（当日差し替えて新様式を配布し対応）。

<岡部地区 朝比奈委員>

始点から終点まではどの程度時間がかかるか。

<事務局>

時刻表の始点－終点間の時刻が目安になるが、すべての停留所を回るわけではないため、時刻表より早まることが多い設定となっている。

⇒事務局案で承認

■第3号議案 協議運賃に係る利害関係者の意見を反映させるための措置の協議について

道路運送法に基づく運賃協議会開催にあたり実施する意見公募の方法について協議。

事務局案：市のHPに掲載し概ね2週間程度意見を公募する。

【意見等】

<藤枝市社協 小澤委員>

現行の設置要綱のように市の要綱に定めるパブリックコメントでは効率が悪いと考える理由は。

<事務局>

行政経営会議にかけるなど長い期間を要するため。

<藤枝市社協 小澤委員>

簡易的なパブリックコメントのような形で広く意見を募る形式であると思う。

⇒事務局案で承認

5 報告事項

(1) 藤枝市地域公共交通計画の進捗状況について

(2) 令和5年度自主運行バス等利用実績について

(3) 令和5年度富士山静岡空港アクセスバス利用実績について

(4) 第1回ふじえだまちなか居住機能向上共創プロジェクト推進分科会議事について

(5) 「ハッピーライド in 静岡プロジェクト」の実施について

<藤枝市社協 小澤委員>

(2)について、ゆらく線の利用者数が増えている理由は。また、(5)について、小学生がバスに乗る機会を活かし、それに合わせた拠点ごとのイベントを実施しては。

<事務局>

ゆらく線については毎月の乗降状況の集計より、ゆらく乗降が多いため、ゆらく利用者の増加による利用人数増

であると考えている。

ハッピーライドについては、県の公共交通会議でも同様の意見が出ており、県で呼びかけていくように対応することとなっている。

＜静岡運輸支局 増田委員＞

(1)について、出前講座等の実施回数・人数が目標値を大幅に上回っているが、令和7年度の目標値が今年度の数値よりかなり低くなっているのは令和元年度を基準としているためか。

＜事務局＞

お見込みのとおり。多くの施策の展開をしている分令和元年度に比べ協議、説明等の回数が大幅に増えている。

＜大畑会長＞

令和7年度の目標値は簡単に超えてしまうと思うが、あくまで従前の目標値を据置き、計画とおり大幅に超えていくという形で良いのか。

＜事務局＞

計画上の数値であるため、目標値は変えないが、前年度比の表記等は考えられる。

＜大畑会長＞

次期計画も策定していくと思うが、現状を踏まえた数値で策定するようお願いしたい。

＜しずてつジャストライン 藁科委員＞

(5)ハッピーライドについては、昨年度静岡鉄道主体で、同様の事業を静岡市内限定で行い、全県に広がるのはありがたいと思う。

藤枝市内のほとんどの路線バスが対象となるが、渋谷ライナー、東京ディズニーリゾート®線は対象外とさせてもらう。

＜学識経験者 石川 特別委員＞

ハッピーライドは全県的に行うということだが、どのような形で市町と連携をとり進めているか。

＜静岡県 廣津 代理委員＞

県内35市町が実行委員会に参画しており、協議を進めている。

6 各委員からの連絡事項

＜藤枝警察署 中村委員＞

免許返納後の移動手段について、把握していない方が多い。デマンドタクシーの予約方法等を返納の窓口で聞かれることもあるため、周知を徹底してほしい。

＜志太交通 鈴木委員＞

免許返納助成で発行されるクーポン券について、発行された本人のみが使用できるという認識でいるが、令和6年度より、静岡県タクシー協会のクーポン券を発行していることから免許返納で発行されたものなのか、通常どおり購入されたものなのか判別ができない。制度の認識を示してほしい。

＜事務局＞

交通安全担当課含め意見交換できる場も設けていきたい。

7 閉 会

(以上)